

Solutions & Services

総合力タログ

Lenovo

お問い合わせ窓口

法人のお客様専用 お見積・ご購入相談窓口
(販売店様・特約店様からのお購入のお客様)

 **0120-68-6200**

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:30
(土、日、祝日、年末年始、レノボ特別休業日を除く)

 direct01_jp@lenovo.com

レノボ販売パートナー様専用 ご相談窓口

PCIに関する営業相談・技術相談等のお問い合わせは、こちらで対応しています。

 **0120-498-170**

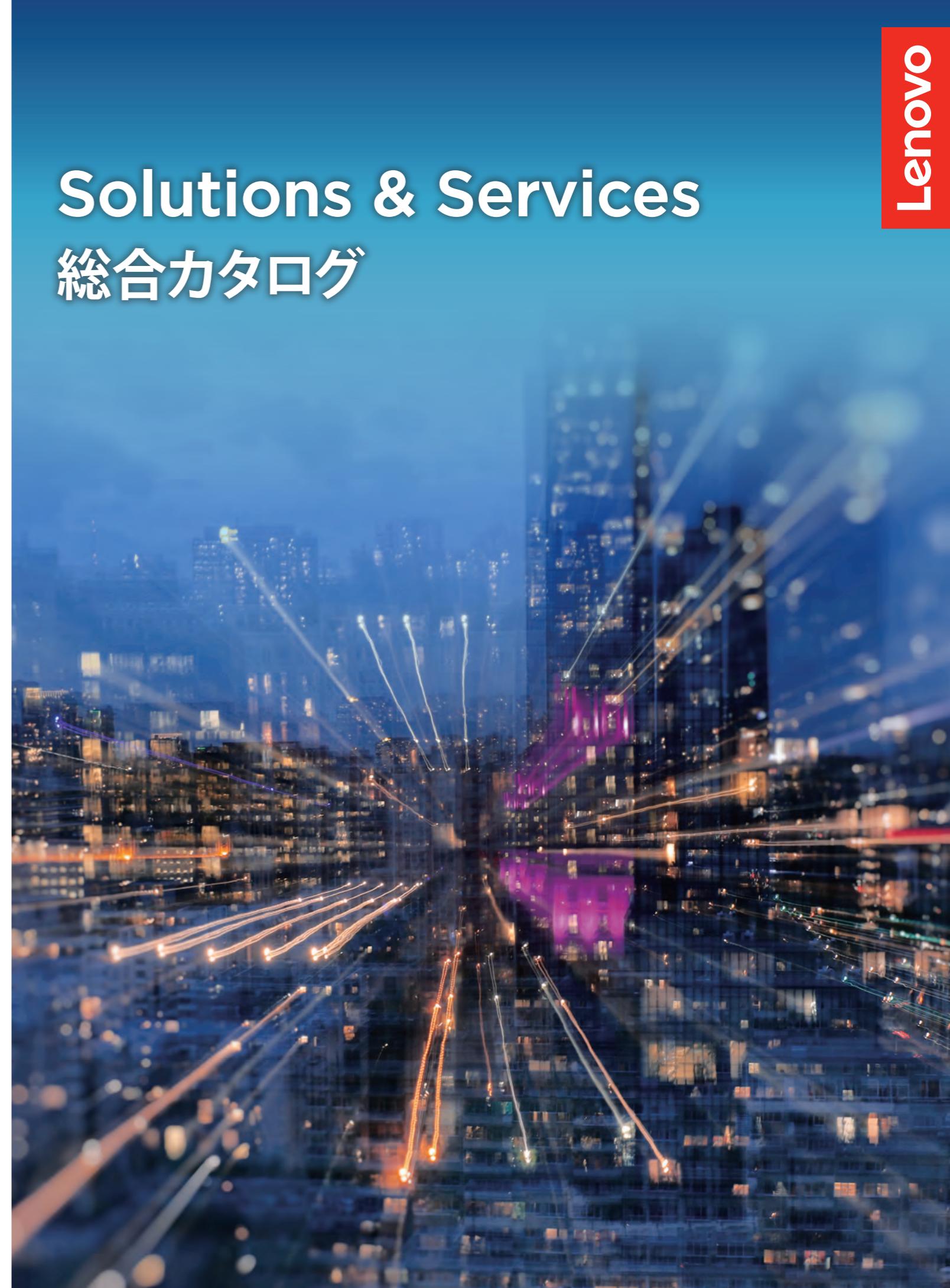
受付時間：9:00～12:00／13:00～18:00
(土、日、祝日、年末年始、レノボ特別休業日を除く)

 L_pitch@lenovo.com

●このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。●表示画面および印刷帳票の出力例のうち、特に断り書きのない出力例のデータ部分はすべて架空のものです。
●画面はめ込み合成で実際の表示とは異なります。●このカタログの情報は2026年1月現在のものです。●製品、サービス等詳細についてお問い合わせいただく場合は、弊社もしくはビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。●このカタログに掲載されている標準価格および料金は、2026年1月現在までの事前の予告なく変更する場合があります。最新の価格に関しては、弊社ホームページをご参照ください。
●当カタログ記載の商品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その組み方および内容物に限り、販売されているものとは異なる場合があります。

レノボ・ジャパン合同会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX
<https://www.lenovo.com/jp>

25-12 Printed in Japan



「テクノロジーの力で、サステナブルな 未来へ」

企業のIT環境は、業務効率化を超え、成長と競争力の源泉となっています。

AI、クラウド、サステナビリティは今や不可欠なテーマです。

レノボは、グローバルで培った技術とサービスを活かし、

法人のお客様に最適なソリューションをご提供します。

デバイスのライフサイクル全体で効率化・セキュリティ強化・環境配慮を実現し、持続可能な未来づくりを支援します。

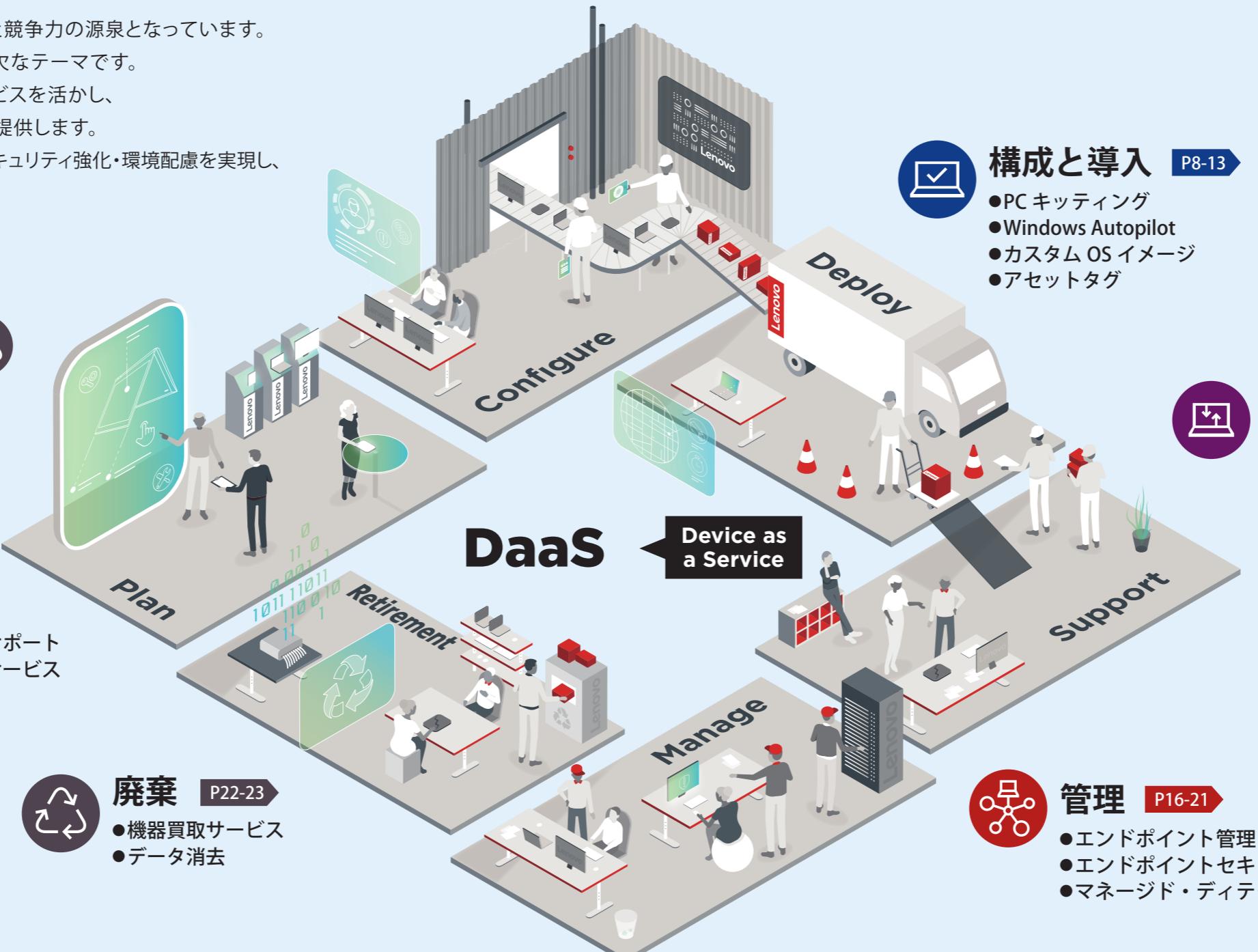


- DWS
- Device as a Service (DaaS) P4-5



計画

- Windows 11導入サポート
- CO₂オフセット・サービス



国内サポート&
グローバル対応



国内完結の
高品質サポート体制

- 群馬事業場での修理対応により、1日修理完了率95%以上を達成
- コールセンター・部品管理もすべて日本国内で対応
- 日本語による迅速なサポートで、法人IT部門の負担を軽減



グローバル対応の
ITサービスとファイナンス

- ハードウェア・サービス・ソフトウェアを一緒にしたDevice as a Service (DaaS)を月額払いでお提供
- 世界中で統一されたIT運用とサポート体制を提供



ITライフサイクル全体を
支援するソリューション

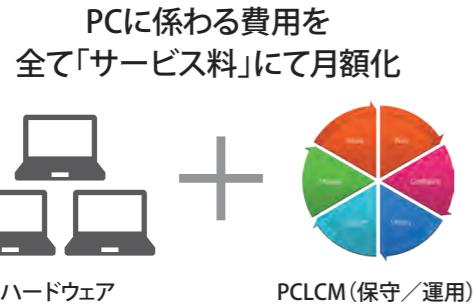
- 計画から廃棄までの全体をカバーするPCライフサイクルマネジメント
- AIを活用した業務支援プラットフォームやAI導入支援サービス
- 環境配慮型サービス(CO₂オフセット・サービス、機器買取サービス)

Lenovo TruScale DaaSのご紹介

「TruScale DaaS (Device as a Service) とは?」

ハードウェアと関連サービスを、単一契約で月額料金により一括提供するサービスモデルです。IT業務の負荷を軽減しながら、柔軟な運用と快適な利用環境を実現します。

Lenovoが提供する価値 ①



コストの最適化と予算管理

- ハードウェア・保守・運用・サポートを1つの契約に統合し、管理を簡素化
- 初期費用不要で、月額の定額支払いにより予算管理が容易
- OPEX (Operating Expense: 営業費)として扱い、税制上にメリット
- 安定したキャッシュフローと計画的な予算編成が可能

Lenovoが提供する価値 ②



IT部門の業務負荷軽減

- 従業員の役割や業務内容に応じて、最適なデバイスを選定・提供
- デバイスの導入から運用、保守、廃棄までをLenovoが一括で対応
- Web管理ツールで契約・障害対応・管理を一元化し、業務効率を向上

Lenovoが提供する価値 ③

PCに係わるお困りごとを幅広く「サポート」



*TAM/SDMがアサインされます(専任)

従業員の満足度と生産性向上

- 専用コールセンター、TAMやSDMによる専任サポート
*TAM (Technical Account Manager)、SDM (Service Delivery Manager)
- デバイスの定期的な入れ替えにより、常に最新の環境で業務が可能
- AIによる予測型修復でトラブルを未然に防止し、ダウントIMEを最小化

Lenovoが提供する価値 ④

お客様のビジネスニーズに連動して台数変動が可能



利用状況に合わせた柔軟なデバイス台数変更

- 使用量に応じた支払いが可能で、無駄なコストを削減
- 契約台数の増減や一時停止が可能(最大20%、最長24か月)で、事業変化に対応
 - フレックスアップ
追加ユニットには新たな契約が必要、最低12か月の期間が必要
 - フレックスダウン
初回契約時に最大20%の削減を選択可能、3か月経過後はいつでも利用可能、30日前までの通知が必要
 - ポーズ
初回契約時に最大20%まで設定可能、デバイスは再利用可能な状態を維持、最長24か月まで休止可能、30日前までの通知が必要

Lenovoが提供する価値 ⑤

DaaS および リース(月額料金でご提供)



柔軟な契約・運用モデルとグローバル対応

- お客様のニーズに合わせて契約を締結し、月額料金で提供(契約期間は3年～5年。料金はフルカスタムで設定)
- DaaS契約とリース契約を選択し、将来に変更も可能
- 100か国以上で展開可能なグローバル対応により、海外拠点でも統一的な運用が可能
- 地域に応じた金融・請求オプションを提供し、現地事情に合わせた柔軟な対応が可能

お客様導入事例

業種	お客様課題	お客様メリット	ソリューション			
製造業	IT契約の柔軟性が不足し、資金調達や契約更新に制約。 導入から廃棄までのITライフサイクル管理が煩雑で、製造現場の変化に迅速に対応できない。	柔軟な契約で継続的なIT運用が可能。導入・回収・データ消去まで一括対応。 初期投資を抑えつつ最新IT環境を維持。環境配慮型の企業活動を推進。	TruScale DaaS	レノボ・ファイナンシャル・サービス	プレミアサポート	CO.オフセット・サービス
不動産業	ハードウェア導入の社内負担が大きく、資産管理が手動で非効率。 導入時のタッチポイントが多く、ユーザー満足度にばらつきがある。	資産管理の自動化でリアルタイム追跡が可能。導入作業を削減。予算の平準化と財務負担軽減。ユーザー体験の標準化で満足度と生産性向上。	モダンマネジメント	サービス管理	TruScale DaaS	マネージドサービス
自動車関連サービス業	世界各国で異なる購買戦略を採用し、サービスの一貫性が欠如。 IT管理が煩雑化し、セキュリティリスクやコストの予測困難性が発生。	一貫したITサービスを提供。 セキュリティとデータ消去でEOL(End of Life)リスクを最小化。 24時間365日のサポート体制。コスト配分の明確化。	グローバルマネージドソリューション	プレミアサポート	資産回収	セキュリティ管理



計画 アドバイザリーサービス

IT部門のお悩みを解決、コア業務に集中し、DXを加速

IT導入の複雑さ、デバイス選定の難しさ、コスト管理の課題、さらには将来的なIT計画まで
お客様の抱えるお悩みを、IT専門家であるレノボがトータルで解決します。



要件分析とアセスメント

企業の現状のITインフラを分析し、
現状の評価やお客様に必要な要件を提案します。



デバイス選定とカスタマイズ

企業のニーズと要件に基づいて、豊富なラインアップから最適なデバイスを選定。ハードウェアやソフトウェア、ソリューション、サービスを組み合わせた包括的なプランを提案します。



TCO(総保有コスト)分析

総所有コスト(初期コスト・運用コスト・保守コスト・廃棄コストなど)を分析。企業のコストパフォーマンスを最大化するプランを提案します。



テクニカルロードマップの作成

デバイス更新のタイミングや導入計画を整理し、ロードマップとして提案します。



ワークショップを通じた現状分析とお客様に合わせた提案

デバイス管理やエンドポイントセキュリティなど幅広いスコープでワークショップを実施した場合の参考例です。

課題の整理／るべき姿の検討

1回目 Week 1～Week 2

既存環境や運用の可視化

PCライフサイクル整理 (キッティング/運用/ヘルプデスク)

デバイス管理ツール

エンドポイントセキュリティ

- ミーティングによる俯瞰的な把握
- 既存環境における課題の明確化
- 潜在的な問題の発見

2回目 Week 3～Week 4

理想像「To-Be」の検討

働き方に合わせたデバイス選択

Modern ITの推進

クラウドの活用

- お客様要件の確認
- プレストによるTo-Be像の検討
- スケジュールとマイルストーンの確認

3回目 Week 5～Week 6

成果物の初期レビュー

As-Is(現状)

To-Be(将来像)

Fit & Gap

- 成果物の全体像を確認
- お客様イメージとの擦り合わせ
- お客様フィードバックを元に資料更新

4回目 Week 7～Week 8

成果物の最終確認

As-IsとTo-Beのまとめ

ロードマップ

概算費用

- 最終プレゼンテーション
- Next Actionの協議
- クロージング

提供資料のサンプル

To-Be像の実現に向けたロードマップ(案)

現行の運用や貴社が抱える課題の詳細をお伺いした後に改めてロードマップをお提案しますが、現段階の弊社想定で用意したTo-Be像の実現に向けたロードマップは以下の通りです。

フレーズ	分類	詳細	2021年				2022年				2023年			
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
フレーズ1	初期準備	リモート会議ツールの構築 AIチャットボットの導入												
	初期構築	Smart ImageSync LDI(リモート監視) Sentinel One(セキュリティ) EDS(販売管理システム) Smart ImageSync(Lenovo IT)												
	パッケージ導入	PCの選定・工場導入 Autopilot(リモート) Autopilot(クラウド) RTD+AI(Lenovo IT)												
	本番運用	Autopilot(リモート) Autopilot(クラウド) RTD+AI(Lenovo IT) PCの選定・工場導入 特定の部署に対するハイブリッド環境 フレーズ2(Modern IT実現) の構築												
フレーズ2	本番運用	フレーズ1の導入に伴うロードマップを実行 Lenovo Cloud Recovery												

Modern ITを活用した新しいデバイスの導入と運用(次期)

Modern ITによる新しい運用(To-Be)

- AutopilotによるクラウドベースのPC導入へキッティングのリードタイム短縮コストの削減を実現
- クラウドからのOSリカバリによりSSD障害時の代替機運用を排除。(既旧のリードタイム短縮コストの削減)
- クラウドとAIを活用したプログラマブルなデバイス監視とセキュリティ対策

Modern ITを活用した新しいデバイスの導入と運用(現行)

一般的な現行の運用(As-Is)

- 社内ネットワークの利用を前提としたオンプレミス中心のデバイス導入と管理。(困難なユーノーマルへの対応)
- PCの機種ごとにマスターイメージを管理(IT管理者様の工数が増加)
- SSD障害時の代替機運用による修理リードタイムの長期化とコストの増加(配送費用や交通費もコストに影響)

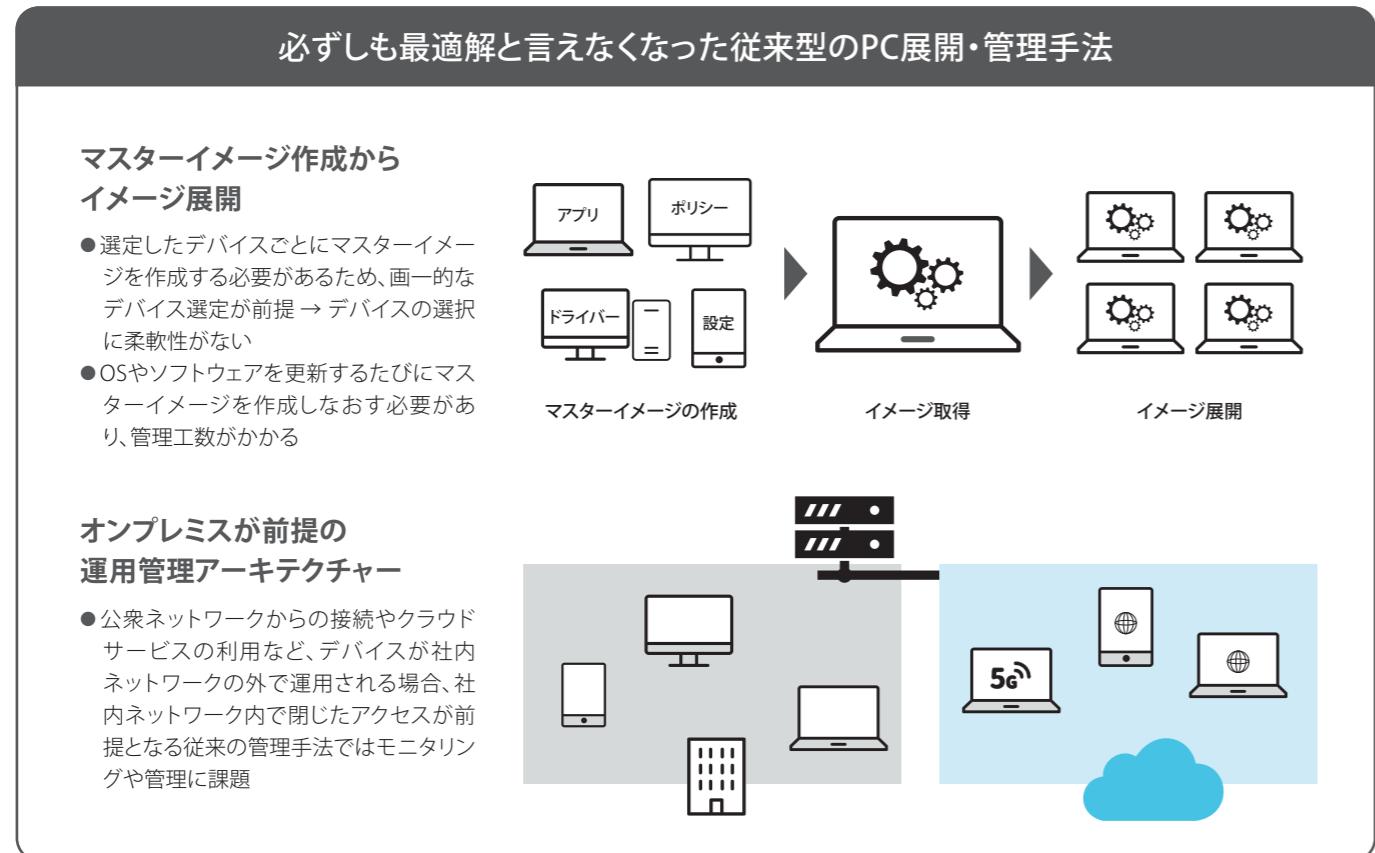
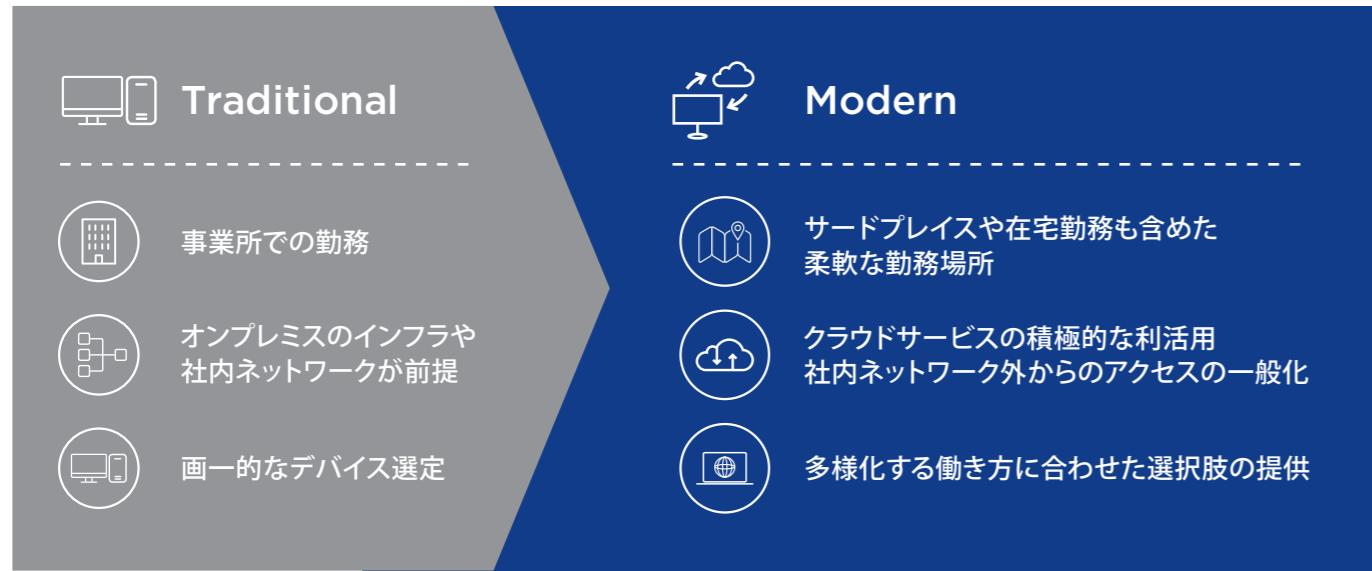
ワークショップで得られた情報やディスカッションの内容をPowerPointベースの資料にて整理して提供します。



導入と構成 インプリメンテーションサービス

Lenovo Modern IT

ハイブリッドワーク時代のデバイス展開と管理を支援する、ハードウェアベンダーならではの包括的なサービス



モダンマネジメント

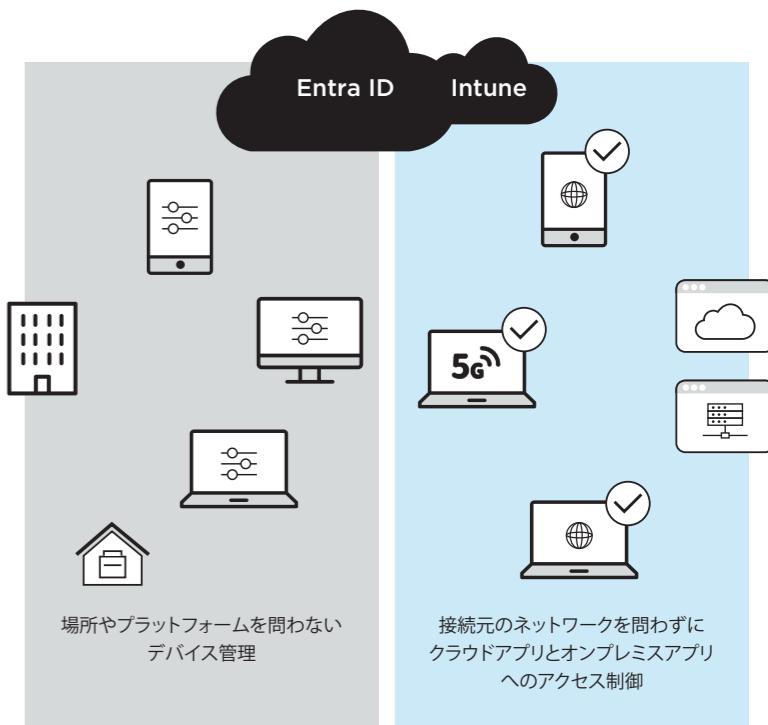
従来型のPC管理手法のアーキテクチャー上の課題を解決する、クラウドベースの新たな管理手法

Microsoft 365 に含まれる、クラウドベースのIDおよびアクセス管理サービスである **Microsoft Entra ID**（旧称: Azure Active Directory）と、クラウドベースのエンドポイント管理ツールである **Microsoft Intune** を活用することで、勤務場所を問わない柔軟な管理やガバナンスの確保が可能です。

Microsoft 365 以外のSaaSアプリケーションや、オンプレミス上の業務アプリケーションへのアクセスを一貫して制御することも可能で、ゼロトラスト実現の第一歩としても機能します。

モダンマネジメントの特徴

- クラウドネイティブなアーキテクチャー
- 勤務場所を問わないデバイス管理の実現
- 接続元のネットワークを問わない一貫したアクセス制御



モダンデプロイメント

クラウドベースのデバイス展開支援ツール「Windows Autopilot」を活用した、ゼロタッチデプロイメント

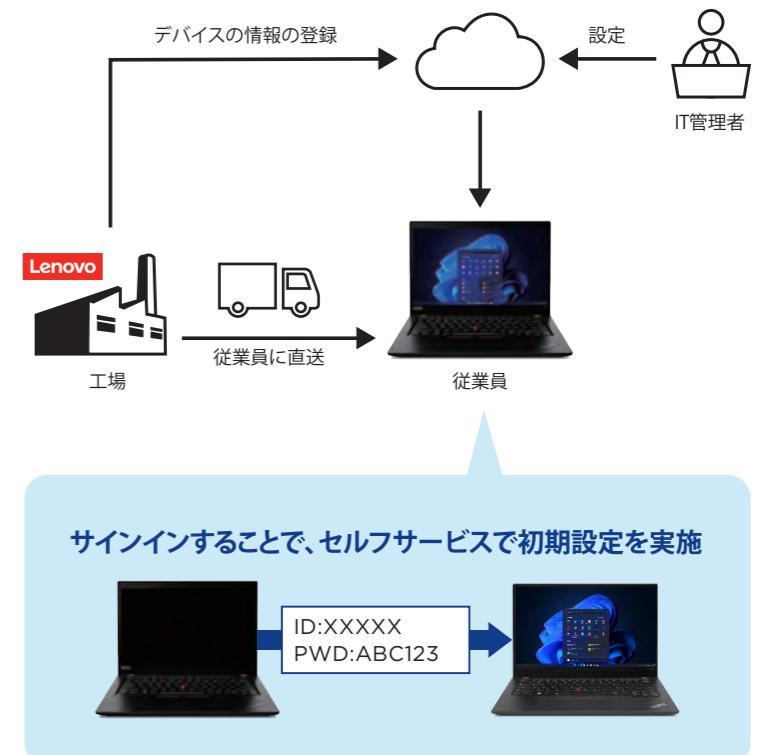
Windows 11 および 10 に組み込まれた、クラウドベースの新たなPC展開の仕組みである **Windows Autopilot** を利用することで、ゼロタッチデプロイメントの実現が可能

ゼロタッチデプロイメントとは

IT管理者によるセットアップ作業を施すことなく、新しいデバイスがハードウェアベンダーから従業員へ直接届き、従業員は自身のIDとパスワードを入力することで、セルフサービスで初期設定を完了可能になります

モダンデプロイメントの特徴

- 設定とアプリはクラウドから配布
出荷イメージを活用してデバイス展開
- ゼロタッチで設定やアプリ配信を行うことで、展開のリードタイムを短縮
- 展開後もクラウド経由で
場所を問わないデバイスの管理が可能



Lenovo Modern IT を構成するサービス



デバイスの登録

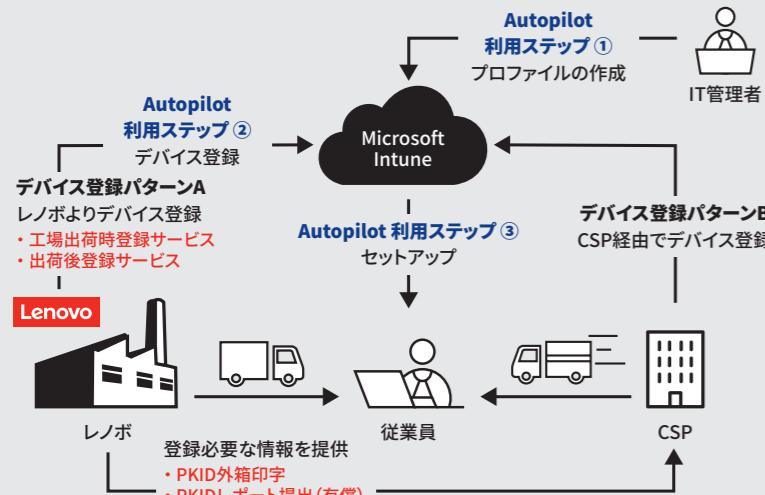
Windows Autopilotを通じてデバイスを展開するためには、デバイスを事前に組織のMicrosoft Entra IDテナント上に登録することが必要です。PCメーカー、Microsoft 365の契約元であるCloud Service Provider (CSP)、もしくはIT担当者ご自身でデバイスをMicrosoft Entra IDに登録することができます。



ゼロタッチデプロイメントを実現する主なステップ

- Step① Windows Autopilotプロファイルの設定
- Step② デバイスを組織のMicrosoft Entra IDに登録
- Step③ ユーザーセットアップ

Lenovoの提供するWindows Autopilotデバイス登録サービス



CSPでのデバイス登録を支援するPKIDの提供

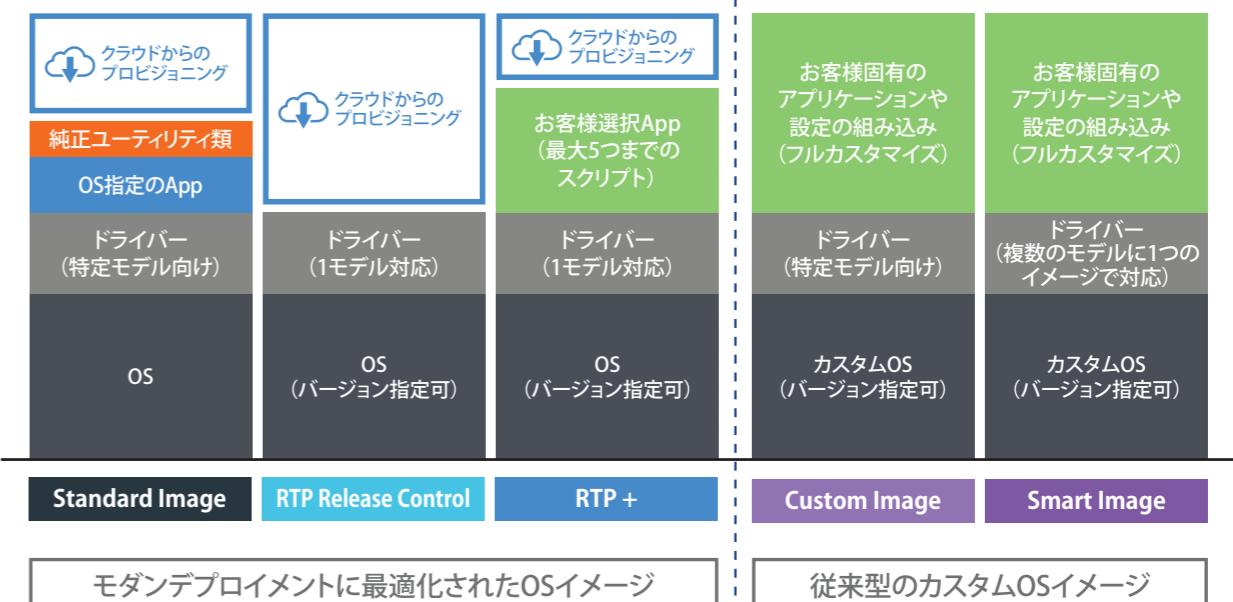
CSPがデバイス登録を行う際に必要なPKIDと呼ばれる識別情報は、法人向けWindows PCの外箱にバーコード形式で記載され、スキャンすることでPC外箱を開梱せずにデバイスの事前登録が可能です。多数のデバイスを一括で登録したいCSPパートナー向けには、PKID一覧を提供する有償サービスも併せて提供しています。

PKID Report 提供サービス	●CSP/パートナー様がお客様に代わってAutopilotへデバイスを登録できるように、CSP/パートナー様へCSVでデバイス情報 (PKID) を提供します ●PCのオーダー処理を行う際、対象PCのシリアルナンバーが必要となります
4KHH 提供サービス	●お客様ご自身でAutopilotへのデバイス登録ができるように、お客様へCSVでデバイス情報 (4Kハードウェアハッシュ) を提供します ●4KHH ReportはLenovo SSCからお客様ご自身でダウンロードしていただけます ●ダウンロードの際、対象PCのシリアルナンバーが必要となります

イメージ

プリロードイメージの種類

モダンデプロイメントでは、プリインストールされたOSイメージの上にお客様固有のアプリケーション、設定値を直接読み込ませて初期設定 (プロビジョニング) を行います。そのため、バージョン指定可能な不要なアプリケーションが入っていないクリーンなOSイメージを用意する必要があります。Lenovoでは、モダンデプロイメントに最適なプリロードイメージであるRTP Release Control/RTP+を工場出荷時に導入してお届けします。必要に応じて従来より提供しているCustom Imageや1種類のイメージで複数のモデルに対応可能なSmart Imageもご利用いただけます。



RTP Release Control Ready to Provision Release Control

Windowsのバージョン指定も可能なモダンデプロイメントのためのOS + ドライバーのみのプリロードイメージ

特徴

- ・オペレーティングシステムとシステム動作に必要なドライバーのみ (スタンダードイメージと比較して約25のアプリケーションを削除)
- ・Windows 11/ Windows 10のバージョンを指定可能
- ・クラウドから直接OSイメージをダウンロード可能なサービスをファームウェア上で提供

どういった環境に適しているのか

- ・すべての設定やアプリケーションをクラウドから配信するケース
- ・大容量のアプリケーションのMDM/EMS経由での配布を行わない、もしくはWindows Autopilot for pre-provisioned deploymentを利用するケース
- ・展開時のWindows/バージョン管理の工数を削減しつつ合わせたいケース

RTP+ Ready to Provision Plus

カスタムアプリケーション搭載することにより柔軟性をさらに高めたカスタムプリロードイメージ

特徴

- ・RTPのクリーンなイメージ上に、最大5つのお客様が選択したパッケージをプリインストール可能
- ・契約年数に応じたイメージメンテナンスサービス
- ・RTP Release Controlの持つバージョン固定とクラウドリカバリーはRTP+でも提供

どういった環境に適しているのか

- ・ネットワーク帯域制限が厳しい環境でWindows Autopilotをエンロールメントするケース
- ・展開するアプリケーションの中にMicrosoft Officeなどの大容量のアプリケーションが含まれるケース
- ・展開時のWindows/バージョン管理の工数を削減しつつ合わせたいケース

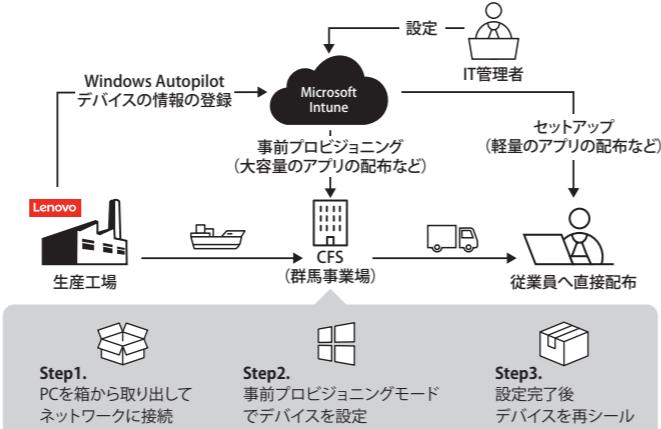
Lenovo Cloud Recoveryとは?

RTP Release Control/ RTP+の一環として提供されるサービスとして、UEFIからお客様の独自のイメージをレノボクラウドからダウンロード、デプロイ可能なサービスです。OS再インストールの必要が発生した場合、工数を最小限に抑えることができます。年間契約によりプリインストールイメージが更新された場合は、クラウド側のイメージも更新されるため、常に最新のイメージを適用可能です。リカバリーイメージを企業内で統一したい組織向けにすでに出荷済みのデバイス向けたサービスの追加も可能です。



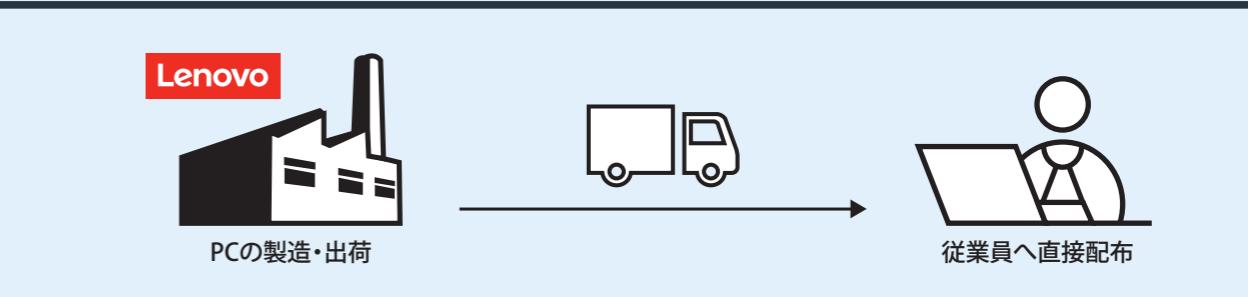
NECPC 群馬事業場内に設置されたCFSによるネットワーク帯域の圧迫を解決するセカンドタッチへの対応

従業員の自宅やサードプレイスからインターネットを通じて大容量のアプリケーションを配布する場合や社内ネットワークから一斉にセットアップが行われる場合、接続元のネットワーク品質によっては帯域を圧迫するだけでなく、PCの利用準備が完了するまでに長い時間を要する可能性があります。このような課題を解決するため、CFS(群馬事業場)では企業や組織に共通の重量級のアプリケーションや設定を従業員の手元に届く前に事前プロビジョニングを実施するサービスを提供します。



物理的なキッティング

ゼロタッチデプロイメント時の課題:物理的キッティング



課題 展開前に物理的にIT部門がPCにタッチできない

**物理的キッティングをPC生産時に工場に行うことで
真のゼロタッチデプロイメントを実現**

Drop-in-the-Box

Windows Autopilotを用いたデプロイメントでは、従業員が初期設定を自身で実施、すなわちネットワークへの接続後、IDアカウントでのサイインを実施する必要があります。手順の案内書や企業や組織独自のインストラクションを工場出荷時に同梱するサービスを提供します。

特徴

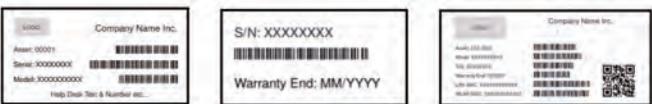
- ドキュメントを梱包箱内に印刷の上でPC生産時に同梱
- 20ページまで対応可能
- 白黒印刷を推奨
- 標準印刷物と一緒にビニール袋に同梱

Asset Tag

資産管理シールを印刷して製造工場にてPC筐体への貼り付けまで実施するサービス

フォーマット

- いくつかのサイズから選択可能
- 背景カラーは銀色
- 2次元バーコードの他に3次元バーコード(QRコード対応可能)



特徴

- 耐久性のあるラベル素材を使用
- 貼り付け場所は選択肢の中からの指定
- UEFI内への資産管理番号の登録も対応

資産番号も
BIOSに書き込み可能

BIOSカスタマイズ

お客様指定のUEFIの設定を製造工場にて適用の上で出荷するサービス

カスタマイズの例

- TPMセキュリティ設定
- スーパーバイザーパスワード
- ブートオーダー
- 各ポートの設定





サポート

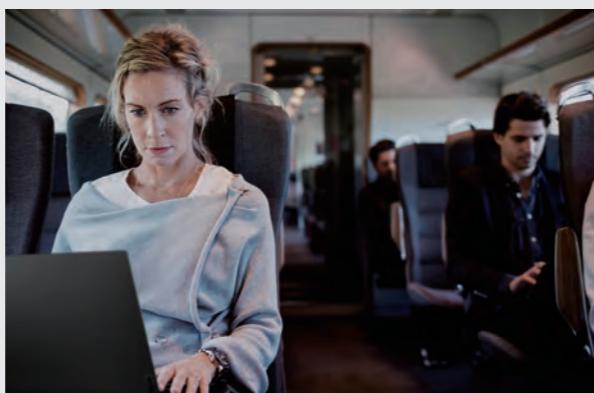
ビジネスを止めない、多様化する働き方を支えるサービス

Lenovoが実現するトラブル予防と迅速解決の保守サービス

お客様のお困りごとを、解決に導く

お客様の課題

- PCトラブルによって業務が停止してしまうことへの不安
- トラブル対応へのIT管理者の負担増
- 多様化する働き方を支えるサポートが必要



＼ そのお悩みごと、私達が解決します ／

プレミアサポート・プラスで解決できること

- 24時間365日の相談窓口
- 高度な専門知識を持つ専門スタッフによるサポート
- 予期せぬ事故による破損に対しての安心の保障
- 故障前の検知により、先手が打てる予防対策



お客様をサポートする、オールインワンの保守サービス

プレミアサポート・プラス



24時間365日対応の相談窓口受付



専門スタッフによるサポート体制

- プレミア専用コールセンターと共に、高度な専門知識を持つ Technical Account Manager (TAM) が技術的な問題解決をご支援します。
- お客様専任のService Engagement Manager (SEM) が、お客様のデバイスが安全な状態で稼働し続けるご支援します。



迅速な修理手配

- 最短で翌営業日のオンライン対応を行います。
- 修理が必要な場合、優先的に部品と作業の手配を行います。
- 専用ツールによりデバイスをモニターし、故障前に異常を検知し部品の予防交換を行います。



アクシデント・ダメージ・プロテクション

- デバイスの落下、液体こぼし、自然災害、盗難・紛失等、予期せぬ保証規定範囲外の事故による故障や破損に対して保障します。



ハードディスク返却不要サービス

- 修理交換された故障ハードドライブを、お客様自信で保管・処分できるサービスです。



内蔵バッテリー交換サービス

- 保証期間終了後に延長保証を行うことでき、延長保証期間中に内蔵バッテリーの故障が発生した際に無償で1回交換できます。



インターナショナル保守サービス

- 海外でも現地レベルに合わせてアクシデント・ダメージ・プロテクション・ハードディスク返却不要サービス、内蔵バッテリー交換サービスが受けられるようになります。



管理 セキュリティサービス

パートナー企業と連携し、先進セキュリティと統合エンドポイント管理を組み合わせて安心安全なIT環境を実現します。

生産性向上

Microsoft 365/Office 365、Copilot for Microsoft 365とSateraito Officeを組み合わせた業務改善・生産性向上

Microsoft 365



Microsoft 365はWindowsデバイスからだけではなく、MacやiOS、Androidなどのデバイスからもアクセスできます。どんな環境下でも動作するクラウドPCで柔軟な働き方を実現できるようになります。

Copilot for Microsoft 365



Copilot for Microsoft 365は、最新のAI技術を使って業務効率を高めるツールです。Officeアプリ内で情報収集、資料作成、文章要約、翻訳、メール確認などを自動化し、日常業務をスマートにします。Microsoft 365 Business Standard、Business Premium、E3、またはE5のライセンスに追加できます。

Sateraito Office

Microsoft 365は優れたクラウドグループウェアです。しかし企業が期待する要件は多く標準機能だけでは全てを満たせません。また米国製であるMicrosoft 365の機能は日本人にはそのままなどないことが多いです。ネクストセットはそんな「Microsoft 365のあと少し」をアドオンで解決します! Microsoft 365の標準機能にアドオンを組み合わせてより便利により安全に利用できます。



AI

ChatGPTやAzure OpenAIの導入を支援し、生成AIを活用した業務改善をサポート

Sateraito.AI

サテライトAIは、ChatGPT/Azure OpenAI Serviceの導入を支援します。企業利用向けのセキュリティや、プロンプテンプレートの提供、ログ収集と分析機能で、生成AIを活用した企業の業務改善をサポートします。社内データ学習も可能です。



Azure OpenAI

Azure OpenAIはマイクロソフトが提供するクラウドサービスの1つで、OpenAIの先進的な人工知能技術をAzureのクラウドプラットフォーム上で利用可能です。セキュリティを最優先に考慮し、企業が安心してChatGPTなどの最先端AIを活用できる環境を提供します。企業や開発者が容易にAIモデルを統合し、スケーラブルなアプリケーションやサービスを開発できるように設計されています。レノボでは、Azure OpenAI活用を支援するワークショップも提供しています。



エンドポイント管理

デバイスの盗難対策や情報漏洩に対応するデバイス管理ソリューション



Secure Endpoint

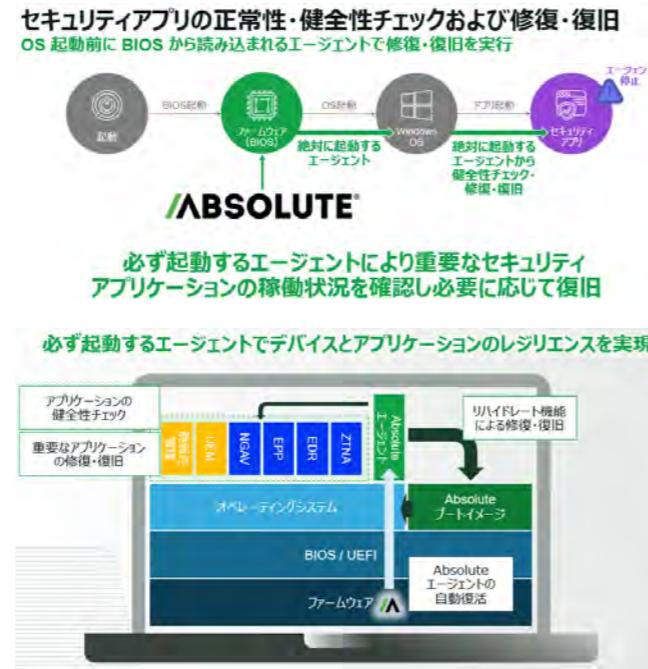
エンドポイントの可視性・制御・自己修復機能を強化し、IT管理者の負担を軽減

Absolute Secure Endpointは、組織のエンドポイントを可視化し、リスクを最小化する包括的なソリューションです。サイバー脅威やデバイス障害時に迅速な復旧を支援し、IT管理者の負担となる工数と時間を削減します。業務の中止を最小限に抑え、組織全体のセキュリティ態勢を強化します。

主な特長

- 運用ダウンタイムの最小化
サイバー攻撃やシステム障害による業務の中止を防ぎ、迅速な復旧を支援
- エンドポイントのリハイドレート(デバイスの回復)
OS起動前に侵害されたデバイスをリモートで安全な状態に復元
- アプリケーションの健全性の監視と自己修復
重要なアプリが破損・無効化された場合、自動的に修復または再インストール
- デバイスのリモート修復を自動化
スクリプトを活用し、数千台のデバイスを一括管理・修復
- 盗難デバイスの調査・回収
専門調査チームが法執行機関と連携し、デバイスを追跡・回収

Absolute Secure Endpointは、PCデバイスの障害発生時だけでなく、IT管理者の負担を軽減し、運用コストを削減します。組織のIT運用を最適化し、業務の安定性を確保しながら、セキュリティリスクを最小化する強固なエンドポイント管理を実現します。



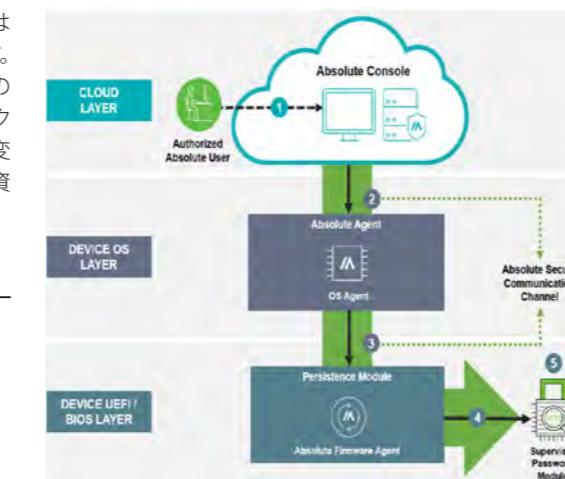
Lenovo ThinkShield リモートスーパーバイザーパスワード(RSVP)

Powered by **ABSOLUTE®**

高度かつ広範な制御が求められるセキュリティ業務において、IT・セキュリティ管理者はエンドポイント群の各レイヤーを通じて社内のデジタル環境を保護する必要があります。そのためには、スーパーバイザーパスワードを適切に管理し、ファームウェアレイヤーの設定を強固に保護することが不可欠です。ThinkShield RSVPは、Absolute Persistence®テクノロジーを活用し、Lenovoデバイスのスーパーバイザーパスワードをリモートで作成・変更・削除できるセキュリティ機能です。ファームウェア層の脆弱性を狙う攻撃から企業の資産を守り、広範なデバイス管理とNIST基準のセキュリティ強化を実現します。

主な特長

- リモート管理により、直接デバイスを操作せずパスワードを制御
- スケーラブルな保護で大規模なデバイス環境に対応
- セキュリティコンプライアンス対応 (NIST, CIS, HIPAA準拠)
- Windows 11 & Device Guard補完で強固な保護
- エンタープライズ向けの高度な可視化・管理機能



IT資産/サービス管理、エンドポイント管理、セキュリティ管理などを包括的に提供し、IT運用の効率化やセキュリティ強化、ユーザーサポートの自動化を支援

ivanti Neuronsは、企業のIT運用を自動化・効率化するクラウドプラットフォームです。既知・未知のIT資産の検出・可視化や管理、脆弱性管理やヘルプデスク業務といった運用をAIを活用しながら自動化し、人的コストやトラブル対応時間の削減ができます。また、直感的な操作画面とスムーズな導入プロセスで現場負担も最小限に抑えられます。

●Neurons for ITSM (ITサービス管理)

- ・ユーザーからだけでなく、システムからアラートを受けて自動的にインシデント作成が可能
- ・ノーコード/ローコードで柔軟性のあるカスタマイズ(ワークフローやフォーム作成)

●Neurons for ITAM (資産管理)

- ・ソフトウェア/ハードウェア資産管理(ライセンスや機器)
- ・申請から廃棄までのPCライフサイクル管理

統合エンドポイント管理

●Neurons for Discovery (検出)

- ・エージェント、スキャナー(アクティブ/パッシブ)機能
- ・サード/パーティクルクエクタを使って、デバイス情報の取り込み、データの正規化、重複排除を行い、DBに格納

●Neurons for Patch Management (パッチ管理)

- ・Windows、macOS、Linuxのパッチだけでなく、サード/パーティクルクエクタのパッチ管理にも対応
- ・クラウド上で最新のパッチ情報を取得し、自動でパッチの配布や適用作業をスケジュール・実行

●Neurons for DEX (従業員のデジタル体験管理)

- ・デバイスの衛生状況をリアルタイムに可視化、Botによる自己修復
- ・従業員/デバイスのデジタル体験をスコア化(DEXスコア)



Neurons for ITSM (ITサービス管理)
リクエスト管理、インシデント管理、問題管理、変更管理、リリース管理

Neurons for ITAM (IT資産管理)
ハードウェア/ソフトウェア資産管理、在庫管理、ベンダー/契約管理

0次解決
ナレッジ管理
IT業務負荷軽減

ライフサイクル管理
ライセンスコスト適正化
コンプライアンス違反防止

CMDB(構成管理データベース)



連携

統合エンドポイント管理

- Neurons for Discovery (既知・未知のデバイスを検出)
クラウド、サーバー、PC等の構成情報自動収集
- Neurons for Patch Management (パッチ管理)
リスクベースの脆弱性の優先順位付け、パッチ配布の自動化、etc..
- Neurons for DEX (従業員のデジタル体験管理)
デバイスの使用状況やデジタル体験を分析



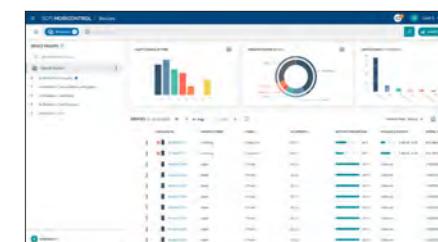
EMM (エンターライズモビリティ管理) ソリューション

SOTI ONEのソリューションは、単にデバイスマネジメントだけではなく、コンテンツ、アプリ、そして物理ボタンまでもリモートで管理します。あらゆる業種業務に対応し、高いセキュリティと利便性を両立してユーザーの生産性を高められます。SOTI ONEは、テレワーク時代のモバイルマネジメントソリューションです。

主な特長

- あらゆる機器へのリモートコントロールが追加費用なしでシームレスに利用可能
- アプリ配信やアンチウイルスも追加費用なしで利用可能(アンチウイルスはAndroid OS限定)
- HTMLデザイン可能なランチャー、セキュアブラウザ、コンテンツ管理も追加費用なしで利用可能
- クラウド/オンプレミスの両対応と、セキュリティ要件に合わせた柔軟な導入が可能

SOTI ONEは、Lenovoのデバイスをスマートに管理できます。デバイスの開発段階でSOTI MobiControlの動作検証を終えているので、大変親和性があり、納品されたその日から稼働させられます。



SOTI ONEのデバイスマネジメント画面

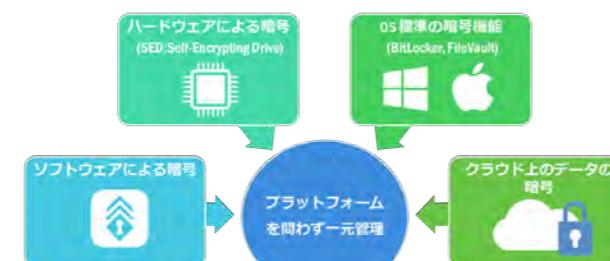
- 対応OS: Windows、Android、iOS/iPadOS、macOS、Linux
- ファイアウォール内のPCやスマホタブレットへのリモートコントロール
- KIOSK機能で気軽に高セキュリティの専用端末化が可能

データ漏洩防止

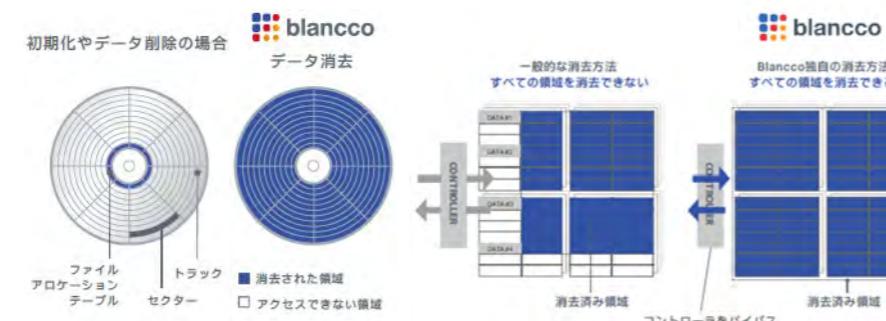
使用済み情報の適切な消去とハードディスクや外部記憶媒体の暗号化



ハードディスクや外部記憶媒体の暗号化を行います。プラットフォームを問わず、暗号化端末の一元管理を実現します。SecureDocでデータを暗号化し、企業のあらゆる情報を保護します。MagicEndpointでパスワードレス認証し、IT資産への不正アクセスを防ぎます。



PC・サーバーの処分やデータを破棄する際に利用する、「ISO/IEC 15408」を認証取得した“完全な”データ消去を行うソフトウェアです。簡単な操作で情報漏洩を防ぎ、監査証跡として利用可能な改ざん防止の電子署名が施された消去証明書を出力します。国内だけでなく世界でトップクラスのシェアを持っています。



マルウェア対策

AI活用による高い検知機能とワンクリック修復機能を含むEPP+EDRセキュリティ



SentinelOne®

高い検知機能とワンクリック修復機能を含むXDR(EPP+EDR)セキュリティ製品です。従来型アンチマルウェア製品が不要となり、導入が容易かつ運用負荷を低減し、TCO(Total Cost Ownership)も削減します。さらに未知のマルウェアを発見してすぐに対応できるため、マルウェア感染が拡散する前に対策を講じ、被害を最小化できます。



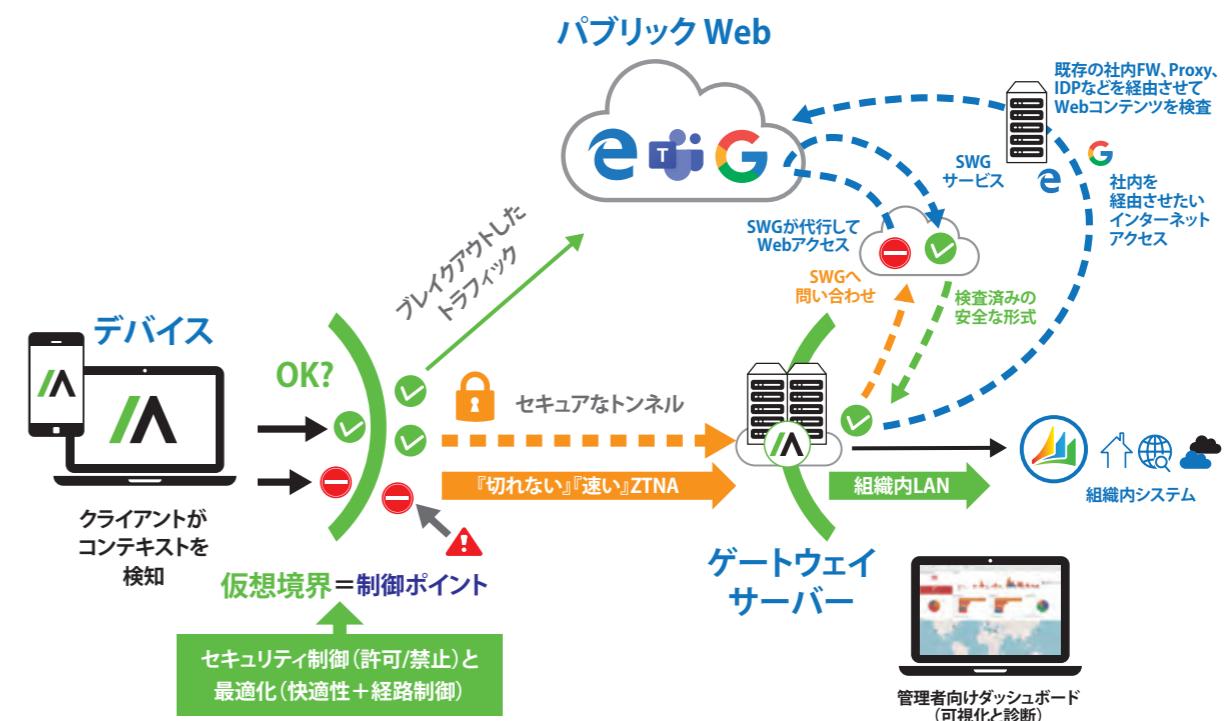
ネットワークセキュリティ

「切れる、遅い」というVPNの不満を解消し、「切れない、スムーズ」なVPNに



Secure Access

米国・英国警察で採用されている、いつでも快適な通信になるように自動最適化を行うゼロトラスト・アクセス・ソリューション。「よく切れる、遅い」というVPNの不評が「切れない、ちゃんと使える」VPNに。柔軟なポリシー設定、端末通信状況の可視化、診断機能でトラブルシューティングの負荷低減が期待できます。





廃棄 サステナビリティ対応

不要になったIT機器を資産として循環させる

Asset Recovery Serviceで、ワンストップで回収から再資源化

Asset Recovery Service (機器買取サービス)

不要になったIT機器が抱えるお悩み

- 廃棄作業による手間
- データ消去のガバナンスへの不安
- 環境規制・CSR対応への負担

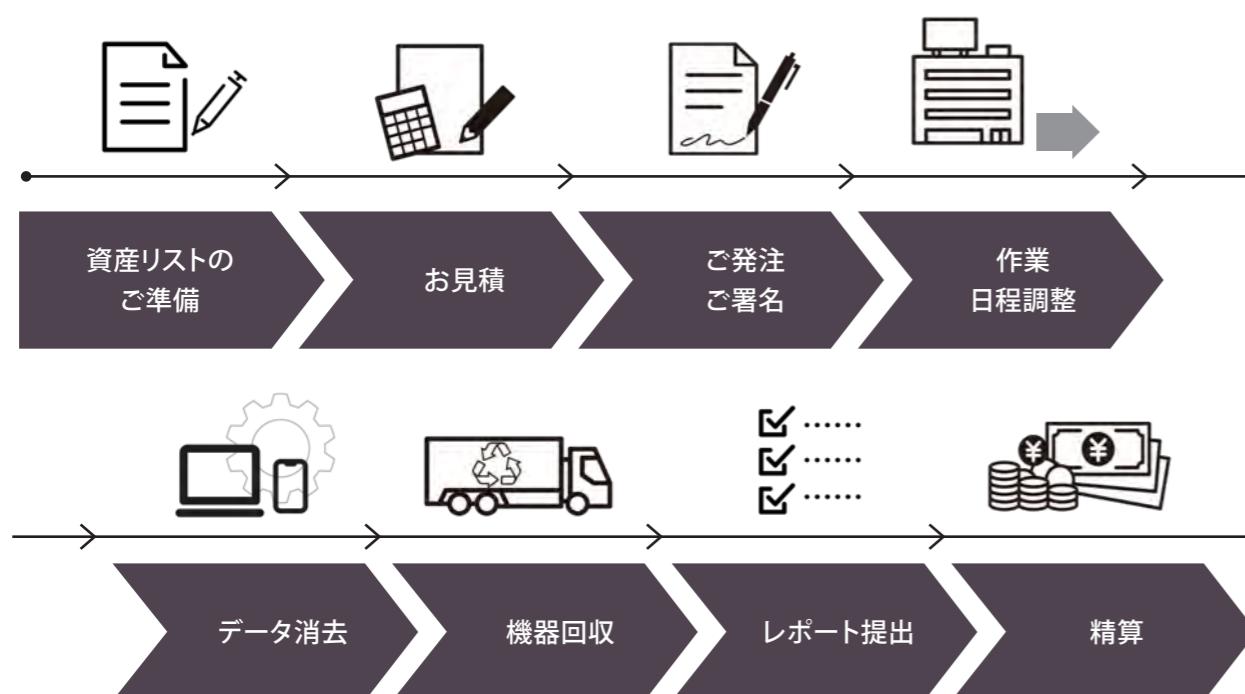
そのお悩み、解決します /

ARSで解決できること

- セキュアなデータ消去
- 法令を遵守しながら、資産価値の最大化
- 回収・査定・再資源化まで一括対応

ご利用プロセス

ワンストップで安心・安全な機器買取サービスを提供します。



PCから始める温暖化対策 デバイス購入時からカーボンニュートラル調達を実現

CO₂オフセット・サービス

サステナビリティの取組みにお悩みのお客様へ



何から取り組めばよいのか、わからない



専門知識を持つ従業員がいない



企業全体を巻き込んだ活動が難しい

手軽にはじめることができるCO₂オフセット・サービス

- デバイスのライフサイクルで排出されるCO₂量を算出
- CO₂排出量と同程度のCO₂をデバイス購入時からオフセット
- 導入コストと手間が低く、手軽に全社展開が可能



レノボ製品の購入と同時にお客様はCO₂排出量をオフセットできます。



お客様が購入したデバイスにe-Certificateを発行します。



国連等のCO₂排出削減プロジェクト

- 森林再生
- 再生可能エネルギー
- 太陽光発電
- 風力発電
- バイオマス発電